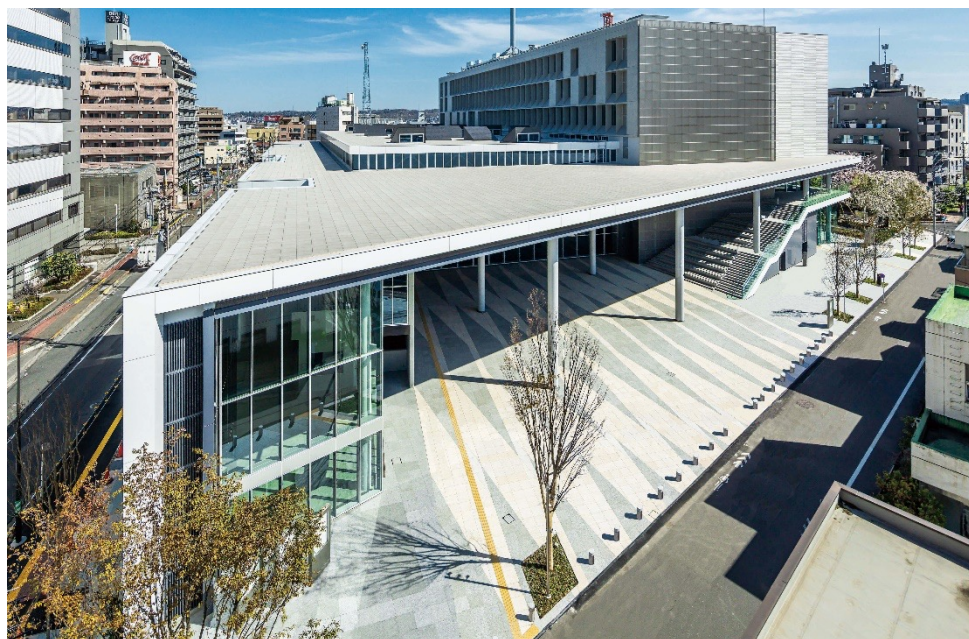


# つなぐ Wa

# 2022.10 October

## No.30



東京たま未来メッセ（指定管理者）※2022年10月14日開業



G20観光大臣会合（運営実績）



中小企業 新ものづくり・新サービス展（運営実績）

日本コンベンションサービス株式会社は、主要国首脳会議（Summit）やアジア太平洋経済協力（APEC）、G20貿易・デジタル経済大臣会合などの国際会議や、国内最大の学会、日本医学会総会などの大型医歯薬学会の運営、通訳・翻訳、人材サービスを主な事業とするコンベンション運営会社。日本のコンベンション業界のリーディングカンパニー。オンラインイベント、オンラインと現地開催を融合するハイブリッドイベントの企画運営にも長けています。また国際会議場や展示場、図書館などの公共施設運営サービス、医療と最先端技術のマッチングなど、政府や自治体と連携した事業を行っています。地方創生の一翼も担い、東京たま未来メッセの指定管理者でもあります。今回は、今月14日に開業する「東京たま未来メッセ」の石井正樹センター長に話を伺いました。



日本コンベンションサービス株式会社		代表取締役社長 近浪 弘武	
本社所在地	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル		
従業員	353名	創立	1967年12月7日
ホームページ	<a href="https://www.convention.co.jp">https://www.convention.co.jp</a>		

## ❖ TOPICS ❖

- **会員企業 ご紹介** ----- P1～P2  
 日本コンベンションサービス株式会社 東京たま未来メッセ 石井正樹センター長 インタビュー
- **開催したイベントに関する報告** ----- P3～P5  
 協会が開催・後援・参加したイベントやセミナーの報告
- **今後開催予定のイベント・セミナーのお知らせ** ----- P6～P10  
 協会が主催、または参加するイベントやセミナーについてお知らせ
- **広告・PR** ----- P11  
 八王子ものづくりEXPO2022
- **協会からのお知らせ・広告他** ----- P12  
 広告紹介・会員企業アンケートに関するご協力のお願い他

## ◆国際会議やコンベンション・展示会など「MICE」のリーディングカンパニー◆



東京たま未来メッセ  
石井 正樹 センター長

「MICE」とは、企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

日本コンベンションサービス株式会社は、1967年に創立した国内初のコンベンション運営会社です。MICEにおける国際会議や学術集会などの企画・運営・事務局代行をはじめ、同時通訳や人材派遣、行政事務、施設運営など、コミュニケーション全体を担う事業を展開しています。

2022年10月14日に開業の「東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）」には、指定管理者、多摩産業交流センター指定管理共同企業体の代表団体として参画しています。

## ◆多摩地域の産業振興に貢献する拠点として◆

東京たま未来メッセは、多摩地域の持つ産業集積の強みを生かし、広域的な産業交流の中核を担い、東京都の産業振興を図る目的で設立されました。当施設は、東京都が策定した、都の総合計画『「未来の東京」戦略』の中の、「戦略11」：スタートアップ都市・東京戦略、及び「戦略12」：稼ぐ東京・イノベーション戦略に位置づけられ、世界有数のイノベーション先進エリアとしての地位を確立する1拠点として構想されています。

また八王子は四季折々の美しい表情を見せる高尾山をはじめとする豊かな自然、ここで積み重ねられた歴史、最先端の研究が進められる学園都市が共存する都市です。人々の営みや賑わいは今後ますます発展するでしょう。都会と自然、歴史文化と先端技術。相対する要素を併せ持つ八王子・多摩地域でのイノベーション創出をお手伝いさせていただくためには、MICEの力や仕組みが必要と考えます。それを支援させていただくのが我々の使命と確信し、TAMA協会に入会させていただきました。



## ◆MICEの具現化をきっかけに地域産業の発展に貢献する◆

11月11日（金）・12日（土）に「八王子ものづくりEXPO」が開催されます。このEXPOは八王子市が中心となり実行委員会を形成し、弊社は運営事務局を担当しています。企業・団体が出展するだけでなく、ネットワーク形成、今後の地域発展のきっかけ・起爆剤の役割を果たすことを目指しています。そのため、展示会に加え、第一線講師のセミナー、実践的なワークショップ等を併催します。また、ビジネス目的のイベントに留まらず、地域の方も参加し、地域の産業を理解する機会を創出できるよう、土曜を開催日に加え、ご家族で楽しんでいただけるようなものづくりの体験型コンテンツも充実しています。参加者を巻き込んだコミュニケーションを活性化させる「仕掛け」を随所に盛り込んでおり、「MICE」の効果を最大限に発揮しながら、地域産業活性化への貢献を目指します。



入場無料

11月11日（金）・12日（土）開催  
ものづくりの体験型コンテンツを多数企画

## ◆MICEを応用した今後の展望と課題解決に向けて◆



多摩地域をさらに活性化させていくには、産業振興・産学連携がより重要になるとともに、地域住民の方々の地元産業に対するさらなる理解促進も必要と考えます。地域産業、大学・研究機関、行政並びに住民の方々が、両軸ならぬ多軸で同時に共存・活性化していくための、解決策の一つとしてMICEがあると考えています。

MICEの本質はコミュニケーションの活性化にあり、MICEは様々な場面で多様な意見交換を生み出します。我が社の経営理念は「Create The Future Communication」、コミュニケーションによってお客様の思いを実現する。そして新しい価値を作り出すことにあります。

これからも、多摩地域のすべての産業、大学・研究機関、行政と住民の皆様のために、MICEを通じて貢献できるように努力していく所存です。今後ともご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

# Event Report

## ■ つなぐWaSession

後援：株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）  
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）

つなぐWa Sessionは、会員が定期的集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチ(講演・セミナーではない形式)して頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流を広げ頂くことを目的とし開催しております。  
「つなぐWaSession」の「Wa」は「輪・和・話」を意味しています。

### 第33回 開催報告 「ものづくり企業のデジタル技術活用(AI・IoT・DX)」

現在、日本では少子高齢化の影響による労働人口不足、新型コロナウイルス感染拡大による生産ラインへの影響など、ものづくり企業をはじめ多くの企業に深刻な問題となっております。

このような状況の中、様々な分野で自動化、無人化、非接触などセンサーやロボットを活用した省人化、生産性向上のニーズが高まっており、経済産業省や自治体においてもDX推進やロボット産業に対する施策やスタートアップの支援などが積極的に実施されています。

第33回は、「ものづくりの企業のデジタル技術の活用（AI・IoT・DX）」をテーマに、これらをどのように経営に活かせば良いのか、どこに改善余地があるのか、デジタル技術の活用でどのような成果や効果が得られるのか等について専門家にお話しをお伺いしました。

[開催日時] 2022年9月2日(金)16:00～17:45

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[参加者数] 26名

- [内 容]
1. 株式会社東京IT経営センター 執行役員 DX推進部長 吉田 聡 氏  
「DX推進による中小企業の経営改善事例」
  2. 株式会社バルキー・インフォ・テック 西田 幸作 氏  
「AI業界と異常検知における最新動向について」
  3. 株式会社アットブリッジ テクノロジー 代表取締役 橋向 博昭 氏  
中小企業診断士(一財)製造科学技術センター 産業オートメーションフォーラム(IAF)運営委員会幹事  
「中小製造業のためのDIY実践IoT活用」



### 第34回 開催報告 「廃棄物」の視点からとらえる経営上のムダ・ロス」

現在、地政学的リスクをはじめとした複合的要因により、原材料・エネルギー・物流コストなどの高騰が、製造業をはじめとする企業経営に大きく影響を及ぼしております。また、脱炭素、環境対策、SDGsへの取組も継続的企業経営には欠かせないものとなってきております。一方で、ひとつの企業ですべてのテーマに十分に対応できるリソースの確保は容易ではなく、企業間の連携がより重要になってきていると感じます。

そこで第34回は、今後の会員企業間での情報交流活発化を志向し、テーマに基づく相互交流型のセッションを開催致しました。

テーマとして「廃棄物」を取り上げ、従来とは異なる視点から“経営上のムダ・ロス”をとらえるとともに、各企業においてどのような取組やアイデアで本テーマに対応されているかを情報交換することで、自社でも採用できることを見つけて頂くことを目的とさせて頂きました。

[開催日時] 2022年9月30日(金)16:00～17:45

[実施方法] オンライン会議システムZoom

[参加者数] 18名

- [内 容]
- トークセッションテーマ  
「廃棄物」の視点からとらえる経営上のムダ・ロス  
ファシリテーター  
株式会社 チェンジアンドクリエイション 代表 丸川 隆文 氏  
ICMCI※（国際公認経営コンサルティング協議会）認定コンサルタント（CMC）  
公益社団法人 全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント（J-MCMC）  
※国連にNPOとして登録されているコンサルティング業界の世界的連盟組織（登記/スイス・ジュネーブ）

# Event Report

## 経済産業省 令和4年度中小企業知的財産活動支援事業

経済産業省 補助事業

### 首都圏西部地域におけるカーボンニュートラルを事業機会とする中小企業の知財戦略支援体制の構築

首都圏産業活性化協会では中小企業の「稼ぐ力」の強化に向け、中小企業様の『持続的なイノベーション創出』『知財意識の普及啓発』『企業内の知財人材のスキルアップ』など、知的財産活動を推進しております。

当協会では、経済産業省「令和4年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金(中小企業知的財産支援事業)」の採択を受け、カーボンニュートラルの推進やグリーンイノベーションを目指す中小企業を対象として、“従来製品や従来サービスの単なる改良ではない『新たな市場の創出』”を促進する事業を進めております。

- [実施機関] 一般社団法人 首都圏産業活性化協会  
[連携機関] 神奈川県、狹山市、所沢市、八王子市、羽村市、日野市、相模原市  
一般社団法人東京都中小企業診断士協会三多摩支部、  
一般財団法人知的財産研究教育財団

## ■ 事業説明会 (全7回)

[開催日時] 2022年8月9日(火)、16日(火)、23日(火)、25日(木) … 11:00～12:00  
2022年8月24日(水)、25日(木)、26日(火) … 17:00～18:00

[開催形式] オンラインZoom形式

[対象] 埼玉県、東京都、神奈川県および首都圏近郊の中小企業

[説明者] 一般社団法人首都圏産業活性化協会 事務局長 芳賀 啓一

[内容] 令和4年度・中小企業知的財産活動支援事業のご説明

<主な取組内容>

- ・「経営デザインシート」(内閣府推奨)を活用した知財の見える化支援
- ・「カーボンニュートラル」を事業機会とするフューチャーセッションの開催 ※セッションの詳細は下記をご参照
- ・「カーボンニュートラル」に関する大学シーズ調査、知財ライセンスリストの整備

## ■ カーボンニュートラルを事業機会とするフューチャーセッション (全4回)

カーボンニュートラルの推進やグリーンイノベーションを目指す中小企業を対象として、“従来製品や従来サービスの単なる改良ではない『新たな市場の創出』”を促進する事業を進めており、カーボンニュートラルを切り口として、自社の変革を目指す中小企業を対象に、将来のありたい姿を描き、経営デザインシートを用いた「知財の見える化」を支援しております。異業種交流型ワークショップを通じて、相互に学び合う場を提供し、未来を切り拓くチームイノベーションを体感していただくためのセッションを9月から12月までの全4回にわたり開催しております(そのうち2回が終了しております)。

[第1回] 「わたしとカーボンニュートラル」

「歴史と一品と自分」

[開催日時] 2022年9月6日(火)

10:00～17:00

[会場] 社のホールはしもと(相模原市)

[参加者数] 26名

[対象] 経営者・経営幹部・リーダー

[第2回] 「意義ある社会課題を見出す」

「可能性開拓と突破アイテム」

[開催日時] 2022年10月4日(火)

10:00～17:00

[会場] 所沢市役所7階会議室

[参加者数] 26名

[対象] 経営者・経営幹部・リーダー

[講師] ※全4回共通

一般社団法人首都圏産業活性化協会 赤堀 絵里奈(フューチャーセッション担当ファシリテーター)

一般財団法人知的財産研究教育財団 事業部長 近藤 泰祐氏

株式会社スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 内田 拓氏

有限会社経営コンサルティングアソシエーション

取締役社長 経営コンサルタント 岡村 衡一郎氏





# Event Report

## ■ 技術経営大学特別企画 オープンイノベーションサポーター育成講座 in TAMA

関東経済産業局では、独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営するマッチングサイト「ジグテック(J-GoodTech)」内に、大手・中堅・中小企業の開発ニーズ等を一元的に掲載し、効率的にパートナー探索が可能なウェブページ「オープンイノベーション・マッチングスクエア(OIMS)」を運営しております。本セミナーでは、ジグテックやOIMSの活用方法とあわせて、大手企業の協業ニーズ情報についてご紹介いたしました。

[開催日時] 2022年10月5日(水) 16:00~17:30 [会場] 狭山市産業労働センター + オンライン(Zoom)併用

- [内 容]
1. 経済産業省関東経済産業局 産業技術革新課 「オープンイノベーションの取組のご紹介」
  2. 独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 企業支援部 支援推進課 中小企業アドバイザー 若松 誠一 氏 「マッチングサイト「ジグテック(J-GoodTech)」とOIMSの活用について」

## ■ 第31回 はむらイブニングサロン 「社会的責任を背景とした事業戦略」

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

第31回となる今回は「社会的責任を背景とした事業戦略」というテーマにて開催致しました。前段でご登壇頂きましたマーケッターの神坂氏は、檜原村の地域活性化事業にも関与し、地域創生に寄与されており数々の事例を基に、事業を成功に導くためのポイントをお伺い致しました。また、後段では、八王子市で防水工法や防水材の開発・販売を営む多摩防水技研の草場社長より、地域のエコを進める製品の普及についてお話をお伺い致しました。

[開催日時] 2022年9月22日(木) 16:00-17:30

[参加者数] 27名

[実施方法] オンライン会議システムZoom

- [内 容]
1. ファイブオークソリューションズ株式会社  
代表取締役 神坂 彰夫 氏  
特定非営利活動法人ランチェスター協会 認定インストラクター  
TAMAコーディネーター  
「STP×弱者の戦略×管理会計！」
  2. 多摩防水技研株式会社  
代表取締役社長 草場 清則 氏  
「SDGs・脱炭素化を進める製品開発」



## ■ 【埼玉県主催】第1回ロボティクスセミナー（全4回）

埼玉県受託事業

「～屋内外の移動ロボットによる社会的課題解決～」

埼玉県は、交通利便性に優れた圏央鶴ヶ島IC付近の約12ヘクタールのエリアに「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援する「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」の整備を進めています。

令和8年度予定のセンター開所に向けて、ロボット開発関連企業及びロボット活用企業等(予定を含む)を対象としたセミナーを開催します。(今年度は全4回を予定)

\* 当協会では本セミナーに関する企画、運営等に関し受託し事業の推進をしております。

[開催日時] 2022年8月29日(月) 13:30~16:00

講演会: 13:30~15:25

交流会: 15:30~16:00

[参加者数] 会場: 53名 オンデマンド配信視聴者数: 383名

[実施方法] 大宮ソニックシティ906会議室 + オンデマンド配信

- [内 容]
1. SAITAMAロボティクスセンター(仮称)について  
埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当
  2. “ロボットフレンドリー”な環境の実現 ~ロボット導入環境のイノベーション~  
経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 秦野 耕一 氏
  3. 自動配送ロボットの社会実装に向けて  
経済産業省 商務・サービスグループ 物流企画室 脇谷 恭輔 氏
  4. フィールドロボットの研究開発事例とテストフィールドの重要性  
東京大学 大学院 工学系研究科 総合研究機構 特任教授 永谷 圭司 氏
  5. 屋内外の移動ロボットの開発・活用事例  
株式会社アトラックラボ 代表取締役 伊豆 智幸 氏



## 今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。  
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

### ■ つなぐWaSession

後援：株式会社 さがみはら産業創造センター（SIC）  
地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）

つなぐWa Sessionは、会員が定期的集まることで知り合いや仲間を増やし、相互研鑽できるような場となり、協会活動への積極的な参加や期待を高めることを狙いとし、開催にあたっては、企業経営や地域経済、時事問題等に関するテーマを設定し、企業経営者の方や専門分野をお持ちの方にスピーチして頂き、質疑応答や意見交換、ブレイクタイムなどを通し会員間交流をあげ頂くことを目的とし開催しております。「つなぐWaSession」の「Wa」は「輪・和・話」を意味しています。

#### 第35回 研究開発プロジェクトを有利に進める 外部資金の獲得 (仮)

[開催日時] 2022年11月22日(火)16:00~17:45 (予定)

[実施方法] オンライン会議システムZoom (予定) ※登壇者等詳細が決まり次第ホームページにて告知いたします



#### 第36回 [開催日時] 2022年12月16日(金)16:00~17:45(予定) 対面+オンライン併用にて検討中

#### 第37回 [開催日時] 2023年1月27日(金)16:00~17:45(予定) テーマ未定 ※募集中

### ■「入社までの継続サポートを実現する内定者合同フォロー研修」(2023年入社対象)

首都圏産業活性化協会では地域企業の内定者を対象に、社会で生き抜くタフさを身につけるためのフォロー研修を開催します。来春までの継続した研修により「内定者の状況把握」や「企業とのつながり」を深め、内定辞退や入社後の早期退職防止のサポートをします。また参加企業様横断の人事担当者ミーティングも実施しますので、意見交換を通じて自社の体制づくりを考える機会につなげていただけます。

[受講料] 会員 38,000 円 (税込) /1名 ※機微力検定受験料(6,050円)を含みます。※全6回参加を原則  
一般 75,000 円 (税込) /1名

[日 程] 1回2時間(15:00 ~ 17:00)、来春まで計6回の研修+多様性対応コミュニケーション能力検定を実施

[10月スタート日程]

講座① 10月24日(月) 講座② 11月15日(火) 講座③ 12月 8日(木)

講座④ 1月11日(水) 講座⑤ 2月 9日(木) 講座⑥ 3月 8日(水)

[11月スタート日程] 講座③以降は10月スタートと同日開催

講座①② 11月 9日(水) ①13:00~15:00 ②15:00~17:00

※「上記日程が合わない」「それ以降に内定を出す」という企業様はご相談下さい。

※ZOOMを利用したオンライン形式を予定しております。

※上記日程は受講者のご都合に合わせて変更する場合がございます。

[講 師] 株式会社KIBI 上級研究員 見附 誠子 氏

[お申し込み] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/24391>



### ■ TAMA技術連携&オープンイノベーション交流会@かながわ

首都圏産業活性化協会では、日本のものづくり産業をさらに活性化する目的で、大学、研究機関等、大手企業と中小企業の連携を促進する「技術連携交流会」を開催しています。今年度は、生活支援ロボットの実用化を進めるため技術連携を促進するオープンイノベーションに取り組む神奈川県「さがみロボット産業特区」と、神奈川県内の産業界に精通している(地独)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)および(公財)神奈川県産業振興センター(KIP)とともに、より活発な「技術連携交流会」を開催します。新しいビジネスチャンスの発見・企業間連携構築のために、是非ご参加ください。

[開催日時] 2022年11月24日(木) 13:00~17:00

[テーマ] ロボット\*次世代技術

[開催方法] 会場+オンライン併用

神奈川県立産業技術総合研究所 海老名本部 (神奈川県海老名市下今泉705-1)

[内容] 第一部 13:00~14:00 「開会式&パネルディスカッション」(予定)

第二部 14:00~17:00 「技術連携交流会」

※大手企業のニーズに基づくマッチング面談 あわせて希望者を対象にKISTEC施設見学会を実施予定

[共催] 一般社団法人 首都圏産業活性化協会、地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所、神奈川県、神奈川県 R & D 推進協議会、公益財団法人 神奈川県産業振興センター (予定)

※登壇者等詳細が決まり次第ホームページにて告知いたします

## 今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。  
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

### ■ 経営課題解決のためのデータ活用講座2022



[講座の目標]

～データを制したものがビジネスを制す～

ビックデータの活用が本格的に始まったことを契機に、ビジネスの分野においては、「データから価値を創出し、ビジネス課題に答えを出すプロフェッショナル人材」に注目を集まっております。本講座では、データを活用して、自社およびビジネスにおいて何らかの価値創造を目指す方達の入門講座の位置付けとして、データサイエンスの基礎を学ぶことで、データの基本的な扱い方、活用方法、データモデリング、分析手法などの習得を目指します。また、演習を通じて、データベースの基礎やSQL (国際標準規格のデータベース言語)を用いた基本的なデータ操作方法についても習得していきます。

[開催方法] オンラインZoom会議

[募集定員] 最大30名 (最少催行人数5名)

※東京都DXリスクリング助成金連動企画

※一次エントリー締切 10/14(金)中

(ご活用の方は10月17日(月)が申請締切です)



[実施スケジュール](1日2コマ・全7日) 2022年11月5日(土) ～ 2023年2月11日(土) ※下記参照  
URL : <https://www.tamaweb.or.jp/archives/24843>

日付	1時限 9:00～10:30	2時限 10:40～12:10
11月5日(土)	<b>データサイエンスの基本概念と応用例</b> データサイエンスとは何か、何を学んだら良いか、また、データサイエンスがどのような分野でどんな形で実際に利用されているかなどを講義形式で分かり易く解説します。	<b>データ分析プロセスの理解と実践例の紹介</b> データサイエンスの中で大きなウエイトを占めているデータ分析に関して、その分析手法や分析プロセスを学習していただきます。講義に合わせて、具体的な分析プロセスの実例を紹介いたします。
11月19日(土)	<b>データモデル概念の理解とプロトタイプモデル作成演習</b> データを扱う上で基本であり、かつ最も重要なデータモデルに関して、モデリング手法やデータモデル作成方法の基本を学習していただきます。また、例題を使い、実際にプロトタイプモデル作成の演習を行ないます。	<b>データサイエンスに必要な統計手法と具体的な利用例</b> データサイエンスで必要となる最低限の統計手法を学習する。理解を深めるため、統計手法の具体的な利用例を交えて解説します。
12月3日(土)	<b>ビックデータの活用方法と現状</b> ビックデータとは何か、何故大きな話題となったのかを解説します。また、ビックデータが実際にどのように活用されているのかという現状を紹介いたします。	<b>新しいIT技術の活用</b> 最近話題となっているAI、IoT、ブロックチェーンなど、最新のIT動向を解説しながら、データサイエンスとの関連や今後の展望に関して解説します。
12月17日(土)	<b>【事例紹介】顧客データ分析事例</b> 顧客データ分析の事例を使い、顧客統合や名寄せの手法、分析手順などを紹介いたします。	<b>【事例紹介】購買データ分析事例</b> 原価の削減や代替品候補の選定などで使われている購買データ分析の事例を紹介いたします。また、事例を通して購買業務に関して理解を深めていただきます。
1月14日(土)	<b>【事例紹介】製造原価分析事例</b> グローバル製造業全体の課題である製造原価分析に関して、先進的なグローバル製造企業が、現在どのような方法で原価分析を行っているかを紹介いたします。	<b>販売データ分析演習</b> 販売データの代表であるPOSデータを使い、販売データ分析に関して理解を深めるとともに、販売データの分析における課題と分析時の重要なポイントを、演習を通じて理解していただきます。
1月28日(土)	<b>貸借対照表による財務分析の基礎</b> 貸借対照表(B/S)を使った財務分析の基礎を学習し、売上分析を例とした場合、実際どのような手順で分析を行なうのかを理解していただきます。	<b>ビックデータ分析事例</b> IoTデータを使ったビックデータ解析に関して、実際のデータを確認しながら、ビックデータの基本的な解析手順や解析手法を理解していただきます。
2月11日(土)	<b>データクレンジング概念の理解と具体的な事例の紹介</b> データサイエンティストの仕事の80%を占めると言われているデータクレンジングに関して、何のために、どんな手法でデータクレンジングを行うのかを具体的な事例を交えて解説します。	<b>データベースの基礎とデータサイエンスのまとめ</b> データベースの基礎とSQL(国際標準規格のデータベース言語)に関して学習します。また、講義全体の復習とまとめを行ないます。

[講師]

嶋田 圭吾 (しまだ けいご) 氏 (一社) 日本データビジネス協会 (JDBA) 所属

東京工業大学1977年卒。大手ITベンダーに30年勤務し、2015年からはデータサイエンティストのスキル体系を整備しつつ、自らデータサイエンティストとして大手企業のデータ活用を推進するコンサルティング活動を主な業務としている。

<実績> 国税庁データ活用研修 (2016年～)、岩崎学園後期授業データサイエンティスト講座 (2016年～)

立教大学大学院MBA春1データサイエンス初級講座 (2017年～)、ほか個別企業向け社内セミナー等

[受講料] (全14講座) 一般 390,000円 (税込429,000円) **会員 290,000円※** (税込319,000円)  
1科目のみの受講の場合 35,000円 (税込38,500円)

※東京都令和4年度DXリスクリング助成金・第5回(上限額64万円・助成率2/3)の申請を行う場合は、8割以上の出席が必要とされます。  
申請期間:9月16日～10月17日 助成対象期間:11月1日～2月28日 詳細(東京都産業労働局)は下記サイトにてご確認ください

URL : <https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/jinzai/ikusei/reskilling/>

[主催・共催]

主催:一般社団法人首都圏産業活性化協会(TAMA協会) 共催:一般社団法人日本データビジネス協会 (JDBA)

[お申込み]<https://www.tamaweb.or.jp/archives/24843>

## 今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。  
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

### 経済産業省 令和4年度中小企業知的財産活動支援事業

経済産業省 補助事業

### 首都圏西部地域におけるカーボンニュートラルを事業機会とする中小企業の知財戦略支援体制の構築

#### ■ 知財が企業経営を変える！ 知財戦略・予防法務セミナー(全3回)

今回の講座は、第145回直木賞受賞作品 池井戸潤氏著「下町ロケット」に登場する神谷弁護士のモデルとなった 鮫島 正洋 氏をはじめ高橋 正憲 氏、永島 太郎 氏の3名の弁護士の先生にご講演頂きます。

企業の法務や知財について勉強されたい方、課題解決されたい方、今後のビジネス展開において知財活用をしようとして検討されている方などは是非ご参加ください。

#### 【開催日時・内容】

- 第1回 令和4年11月2日(水) 16:00~18:00  
テーマ：技術法務総論+知財戦略  
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/弁理士 鮫島 正洋 氏
- 第2回 令和4年11月16日(水) 16:00~18:00  
テーマ：モデル契約書(※)を使った法務のあり方/OIの進め方  
～ハードウェアビジネスの進め方(材料編)～  
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/弁理士 高橋 正憲 氏
- 第3回 令和4年11月30日(水) 16:00~18:00  
テーマ：モデル契約書(※)を使った法務のあり方/DXの進め方  
～個人情報保護・営業秘密(データ編)～  
講師：弁護士法人内田・鮫島法律相談事務所 弁護士/獣医師 永島 太郎 氏



#### 【開催方法】 オンライン会議システム (Zoom)

【対象】 埼玉・東京・神奈川・および首都圏近郊の中小企業のみなさま (職歴不問)  
金融機関、自治体、産業支援機関のみなさま

【定員】 100名 (先着順)

【お申込み】 <https://www.tamaweb.or.jp/archives/24629>



#### ■ カーボンニュートラルを事業機会とするフューチャーセッション (第3回・第4回)

首都圏産業活性化協会では、カーボンニュートラルを切り口として、自社の変革を目指す中小企業を対象に、将来のありたい姿を描き、経営デザインシートを用いて「知財の見える化」を支援して参ります。異業種交流型ワークショップを通じて、相互に学び合う場を提供し、未来を切り拓くチームイノベーションを体感していただく全4回のセッションです。すでに第2回までを終了しておりますが、第3回からのセッションにご参加希望の方は、事務局までお問い合わせください。(4ページ参照)

【第3回】 「1社に絞り込み超絶良い会社にする」

「未来へのシグナルと事業戦略」

【開催日時】 2022年11月7日(月)

10:00~17:00

【会場】 八王子市学園都市センター



【第4回】 「自社のありたい姿」を明確に描く

【開催日時】 2022年12月6日(火)

10:00~17:00

【会場】 東京たま未来メッセ (八王子市)

【対象】 経営者・経営幹部・リーダー

【講師】 ※全4回共通 (4ページ参照)

【定員】 各回20人

【参加費】 無 料

【実施機関】 一般社団法人 首都圏産業活性化協会

【連携機関】 神奈川県、狭山市、所沢市、八王子市、羽村市、日野市、相模原市

一般社団法人東京都中小企業診断士協会三多摩支部、一般財団法人知的財産研究教育財団



## 今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。  
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

### ■ 第67回 新都心イブニングサロン 「GX (グリーン・トランスフォーメーション) ～環境技術で持続可能な社会を～」

新都心イブニングサロンは、技術にプライドを持つ企業家・大学教員にプレゼンを行っていただき、そのプレゼンを聴いた意欲的企業家達との「商談」をマッチングすることを目指しています。プレゼンする人も聴く側も「Japan-tech Pride」を理解し、参加者が力を合わせて場の価値を高めていくことをコンセプトとしています。

[開催日時] 2022年10月28日(金) 17:30～ [実施方法] オンデマンド配信  
\*しばらくの間、配信をしておりますので下記URLよりご視聴ください。

[視聴URL] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/5239>

- [内 容]
1. 日本ベンチャー学会、関西ベンチャー学会  
イブニングサロン・ネットワーク 野長瀬 裕二 世話人
  2. 首都圏産業活性化協会 副会長、株式会社industria 代表取締役社長 高橋 一彰 氏  
「カーボンニュートラル研究会の取組」
  3. Curelabo株式会社 代表取締役社長 山本 直人 氏 「地域の未利用資源活用と新製品開発」
  4. 株式会社SAMURAI TRADING 代表取締役社長 櫻井 裕也 氏  
「地域循環型バイオプラスチック事業」
  5. 株式会社環境経営総合研究所 代表取締役社長 松下 敬通 氏  
「オンリーワンの環境技術とグローバルな事業戦略」

[主 催] 埼玉県、特定非営利活動法人新都心イノベーションパートナーズ

[後 援] 日本ベンチャー学会 [協力・制作] (一社)首都圏産業活性化協会



### ■ 第32回 はむらイブニングサロン

～中小企業が取り組むDX認定とデジタル経営計画書～

羽村市受託事業

「はむらイブニングサロン」は、技術にプライドを持つ企業家・大学教員がプレゼンを行い、プレゼンを聴いた意欲的企業家達とのマッチングを目指した異業種交流会です。

第32回となる今回は、羽村市で特注トランスや電源機器の開発メーカーとして成長を続けられる株式会社NISSYOの久保社長をプレゼンターにお迎えし、「中小企業が取り組むDX認定とデジタル経営計画書」というテーマにてお話しします。

同社は経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定取得事業者」に三多摩の中小企業初となる認定を取得されましたので、取組事例や認定取得までのストーリー、今後の展望についてお話しします。皆様のご参加をお待ちしております。

[開催日時] 2022年11月17日(木) 15:00-16:30

[実施方法] 会場開催：羽村市生涯学習センターゆとろぎ  
プリモホールゆとろぎ 2階 講座室1A・1B  
(東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5)

[講 師] 株式会社NISSYO 代表取締役社長 久保 寛一 氏

[定 員] 50名

[参加費] 無料

[お申込み] <https://www.tamaweb.or.jp/archives/25214>



#### ☆「経営デザインシート」を用いた支援事例16社を公開☆

事業名「首都圏西部地域における知財の見える化・デジタル化(DX)・イノベーション(OI)推進支援体制の構築」

弊協会では、経済産業省「令和3年度中小企業知的財産支援事業」の採択を受け、「経営デザインシート」を用いた知財の見える化支援を実施いたしました。

そのうち16社の支援成果についてホームページにて公開いたしましたので、ご参照くださいませ。



#### ◆◆◆ TAMAコーディネーターのご紹介 ◆◆◆

TAMAコーディネーターとして活躍する方々を協会ホームページでご紹介しています。「こんな実績があるコーディネータさんを探したい」「あの業界のネットワークをお持ちの方を探したい」などご希望の方は事務局までご連絡下さい。



<https://www.tamaweb.or.jp/about/tama-cordinatorer>

## 今後のイベント・セミナー

皆さまの「知りたい」「聞きたい」「話したい」によるセミナー・研修・交流会を開催します。  
ニーズ・テーマのご希望は事務局へご連絡ください。また皆さまの事例・講師紹介もお待ちしております。

### ■【埼玉県主催】ロボティクスセミナー

埼玉県受託事業

埼玉県は、交通便利性に優れた圏央鶴ヶ島 I C 付近に「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援する「SAITAMA ロボティクスセンター（仮称）」の整備を進めています。

令和 8 年度予定のセンター開所に向け、ロボット開発関連企業及びロボット活用企業等（予定を含む）を対象としたセミナーを開催します。（今年度は全 4 回）

#### □ 第2回ロボティクスセミナー ～ドローンの研究開発と活用の潮流～

- [開催日時] 2022年10月14日(金)13時30分から16時30分まで
- [形式] 集合開催(交流会も含む)  
オンデマンド動画配信 (10/21 (金) ~11/4 (金) )
- [会場] 新都心ビジネスプラザ4 階会議室
- [定員] 100名(先着順)
- [テーマ] ドローンの研究開発と活用の潮流
- [講師] 東京大学 未来ビジョン研究センター 特任教授 鈴木 真二 氏  
秩父市 産業観光部 産業支援課 笠井 知洋 氏  
楽天グループ株式会社 ドローン事業課 谷 真斗 氏  
ブルーイノベーション株式会社 代表取締役社長 熊田 貴之 氏  
株式会社NTT e-Drone Technology 代表取締役 山崎 顕 氏

- [参加費] 無料
- [対象] ドローン開発関連企業・ドローン活用企業（予定を含む）他
- [申込方法] 下記リンク先からお申込みください。

- [申込締切] ~~会場参加者~~：令和4年8月26日(金)まで 定員に達したためオンデマンドのみ受付中  
オンデマンド配信：令和4年11月4日(金)まで

【詳細はこちらから↓】

[https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/robotics\\_seminar\\_2.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/robotics_seminar_2.html)



#### □ 第3回ロボティクスセミナー ～ものづくり企業のロボット産業への参入～

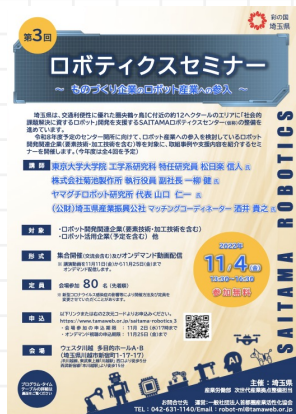
- [開催日時] 2022年11月4日(金)13時30分から16時30分まで
- [形式] 集合開催(交流会も含む)  
オンデマンド動画配信 (11/11 (金) ~11/25 (金) )
- [会場] ウェスタ川越 多目的ホールA・B
- [定員] 80名(先着順)
- [テーマ] ものづくり企業のロボット産業への参入
- [講師] 東京大学大学院 工学系研究科 特任研究員 松日楽 信人 氏  
株式会社菊池製作所 執行役員 副社長 一柳 健 氏  
ヤマグチロボット研究所 代表 山口 仁一 氏  
(公財)埼玉県産業振興公社 マッチングコーディネーター 酒井 貴之 氏

- [参加費] 無料
- [対象] ロボット開発関連企業(要素技術・加工技術を含む)  
ロボット活用企業(予定を含む) 他
- [申込方法] 下記リンク先からお申込みください。

- [申込締切] 会場参加者：令和4年11月2日(木)まで  
オンデマンド配信：令和4年11月25日(金)まで

【詳細はこちらから↓】

[https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/robotics\\_seminar\\_3.html](https://www.pref.saitama.lg.jp/a0812/robotics_seminar_3.html)



【問合せ先】：（セミナーについて）

一般社団法人首都圏産業活性化協会

TEL：042-631-1140 E-mail：robot-ml@tamaweb.or.jp

(SAITAMAロボティクスセンター(仮称)について)

埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当

TEL：048-830-3934(直通) E-mail：a3760-05@pref.saitama.lg.jp

先端技術分野・社会課題解決に向けたイノベーション創出EXPO



入場  
無料

八王子ものづくりEXPO 2022

11/11 **金**・12 **土** 10:00~17:00  
(12(土)は16:00まで)

写真提供:多摩産業交流センター指定管理共同企業体

会場

東京たま未来メッセ

(東京都立多摩産業交流センター)

東京都八王子市明神町三丁目19番2号

京王八王子駅 徒歩約2分/JR八王子駅 徒歩約5分

実行委員会  
構成団体

八王子市、八王子商工会議所、公益社団法人八王子観光コンベンション協会、  
一般社団法人首都圏産業活性化協会、公益財団法人東京都中小企業振興公社、  
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

主催:八王子ものづくり系イベント実行委員会、八王子市

はちもの EXPO



## ■ 広告・PR

本誌発行にあたりご協賛頂いた企業や団体からのお知らせです

### ◆ 八王子市様 八王子ものづくりEXPO2022 開催案内

## ■ 首都圏産業活性化協会からお知らせ

協会からのご連絡、開催イベント情報

### ◆ 首都圏産業活性化協会 法人会員アンケートご協力のお願い

当協会では、会員企業の課題認識や景況を把握し、支援策・サービス立案に役立てるため、年に1度「会員企業アンケート」を実施させて頂いております。

ご回答いただいた情報は、事務局で集計・分析し、会報等を通じて会員の皆様に公表・ご報告させていただきます。

会員企業の皆様におかれましては、お忙しいところ恐縮ではございますが、御協力いただきますようお願い申し上げます。誠に恐縮ですが、アンケートは**令和4年10月31日(月)までに**、ご提出頂きますようお願い申し上げます。

会員アンケート回答サイト：<https://www.tamaweb.or.jp/2022member-survey>



### ◆ スマートファクトリーJapan2022に出展いたします

首都圏産業活性化協会では、経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域DX促進活動支援事業)」の採択を受け、地域DX促進事業の告知及び参加企業の募集、成果報告を実施するためスマートファクトリーJapan2022に出展いたします。

[開催日] 2022年10月19日(水)～21日(金)

[開催時間] 10:00～17:00

[会場] 東京ビッグサイト 西ホール

[場所] サービスロボット・メカトロゾーン F-53



## ■ 「つなぐWa」有料広告掲載企業の募集

会員企業の製品・サービスのPRにご活用ください

会報「つなぐWa」は、偶数月に発行し協会サイトに掲載、全会員へメールマガジンで発行の告知します。

事業紹介や商品、サービス、取組内容などのPRに有料広告をご活用ください。

### 申込み

・奇数月の10日までに掲載サイズを指定して、事務局へお申し込みください。

・原稿の提出は、奇数月の15日までにデータ(jpg、PDF)でご提供ください。

発行時期：原則として偶数月の中旬

発行方法：協会公式サイトにpdfとして掲載

\*メールマガジン(約800通)にて会報発行告知

\*冊子での配布(約200部)

掲載枠	広告サイズ(約)	料金/回(税込)
①中 1/1	縦27cm×横19cm	55,000円
②中 1/2	縦14cm×横19cm	27,500円

2022年4月1日現在

## 広告に関する問合せ

一般社団法人首都圏産業活性化協会会報「つなぐWa」は、協会ホームページへの掲載し、メールマガジン等で企業・自治体・商工団体・金融機関等へご案内しています。

一般社団法人首都圏産業活性化協会

Email : [info@tamaweb.or.jp](mailto:info@tamaweb.or.jp)

URL : <https://www.tamaweb.or.jp/>

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11階

TEL : 042-631-1140 FAX : 042-631-1124

